

同価の入札がある場合の電子くじによる落札決定方法

◆概要

入札の結果、落札者となるべき同価格の入札をした者が2者以上あった場合、くじ引きによる抽選を行う。

◆くじ引き実施までの流れ

〈電子入札者〉

- (1) 期限までにシステムの入札書提出画面で、入札金額とくじ番号（任意の3桁の数字）を入力する。
- (2) 入札書がサーバへ到着した時刻が、入札書到着時刻としてシステムに登録される。

〈紙入札者〉 ※電子入札参加者が紙入札への移行承認を受け、紙により入札書を提出する場合

- (1) 入札金額とくじ番号を記載した入札書を期限までに提出する。
- (2) 提出時に、入札書を入れた封筒に双方確認の上、受理時刻（入札書到着時刻）を記載する。
- (3) 開札時に、紙入札者立会いのもと、職員がくじ番号と入札書到着時刻をシステムに登録する。

※くじ番号と入札書到着時刻により、下記アルゴリズムに従って落札者が決定される。

◆くじ引きのアルゴリズム（システム判定）

- (1) 同価格入札者に対し、入札書到着時刻の早い順に0から番号を付ける。
- (2) 同価格入札者のくじ番号をすべて加算する。
- (3) (2)で算出された数字を同価格入札者の数で除し、余りの数値と(1)で付番した数値が一致する者を落札者とする。

〈例1〉同価格入札者が2者の場合

| | くじ番号 | 入札書到着時刻 | 順番 |
|----|------|--------------------|----|
| A社 | 363 | 2009/12/1 16:42:38 | 0 |
| B社 | 187 | 2009/12/2 13:38:21 | 1 |

$$363 + 187 = 550 \quad 550 \div 2 = 225 \quad \text{余り} 0 \quad \Rightarrow \text{落札者} \text{ A社}$$

〈例2〉同価格入札者が3者の場合

| | くじ番号 | 入札書到着時刻 | 順番 |
|----|------|--------------------|----|
| A社 | 130 | 2009/12/1 16:42:38 | 0 |
| B社 | 438 | 2009/12/2 12:00:00 | 1 |
| C社 | 295 | 2009/12/2 13:38:21 | 2 |

$$130 + 438 + 295 = 863 \quad 863 \div 3 = 287 \quad \text{余り} 2 \quad \Rightarrow \text{落札者} \text{ C社}$$